

有規則・PRTR法に  
該当しない洗剤を  
使用した洗剤作業に挑戦する。

光ビジネスフォーム株式会社

監査部 矢崎慎一

2012年11月19日

# 当社の環境への取組み

- \* 報道で指摘されている二つの化学物質を含む洗浄剤は使用しておりません。国の定める「有機溶剤中毒予防規則」に定める、より危険性の低い第三種に該当するものを使用しております。
- \* 作業にあたっては、作業主任者の管理下で行っています。
- \* 該当社員については、一般健康診断の他、特殊健康診断を実施しており、胆管ガンの発症者はございません
- \* 関係法令等の遵守及び安全衛生の実効性を高めるため安全衛生委員会を設置し、印刷資機材(洗浄剤・インキ等)等の選定や作業管理に係る「マニュアル」を作成し、推進しております。
- \* 環境マネジメントに関する国際規格ISO14001 の認証を2003年に高尾工場で取得し、環境負荷低減に取り組むと共に、環境保全に配慮した印刷物をお届けするよう努めております。

# ローラーのメンテナンスを怠ると...

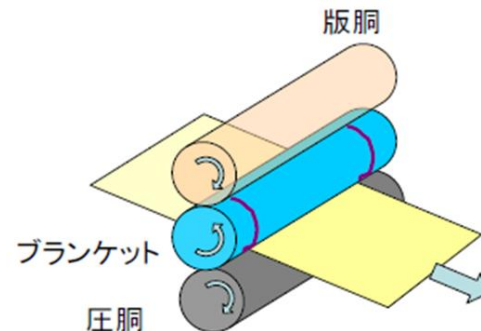
- \* ・ローラー間でのインキの転移が悪くなる。
- \* ・ゴミやグレースが溜まって、ローラーストリッピングが起きやすくなる。
- \* ・洗浄の際に不具合が出る。

といった問題が発生します。

多くの印刷会社は常に多忙な状況にあるため、なかなかメンテナンスの時間を確保できないというのが実情だと思います。

しかし、ISOを取得している関係上、有規則・PRTR非該当が材料選択の基本となるのですが、環境対策品は洗浄力に難があり強い洗浄力や速乾性が作業効率を非常に高めてくれるので、正直なところ、とても困っています。

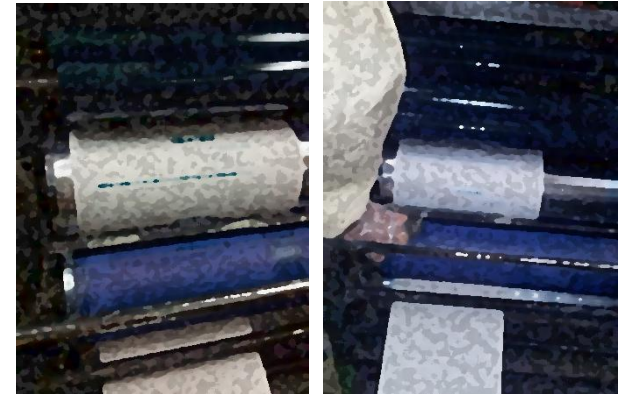
オフセット印刷の仕組み



# 1. 洗淨作業

\* ローラーは出口の細い容器に入れ替えて80m/分の回転にて洗淨。

ブランケットはウエスに洗淨液を湿らせて、寸動にて回転させながら拭き取ります。



## 2. ローラーのメンテナンス

- \* 年間4回(3ヶ月ごとに)揺動以外のローラー交換を実施。
- \* 揺動は順次交換中(メーカーに依頼)



# 3. 洗浄剤について現状

## \* UVローラー洗浄液F (T&KTOKA)

2006年ごろから使用しています。  
(以前は東洋インキ プレート洗浄液)  
**T&K TOKA UV 洗浄液 D-III**  
をテストしています。

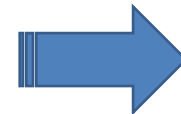
水元ローラー

## ニューダンプキーパーPK-3 (光陽化学工業)

2006年ごろから使用しています。  
(以前は不明)

## \* 変更予定

## ニューダンプキーパーPK-7EX (光陽化学工業)

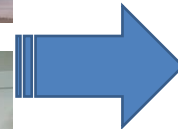


# 4. 容器について

容器が何らかの原因でたおれてしまったり、最悪の場合ふたがとれてこぼれてしまうなどのケースも発生しておりました。

そのようなことにならないようにプッシュ式の容器に変更しつつ揮発防止等に努めております。

使用済みウエスの管理についても、現在蓋なしの缶に入れておりますが、上記のような観点から、蓋つき(足で踏み込んで開閉)の容器に変更予定です。



# 5. 屋外廃棄物の保管

ウエスは最終的にドラム缶へ



-洗浄液の最終集約場所



# まとめ

- \* ブランケットとインキ、水、洗浄液、紙等の相互作用で印刷品質が決まります。
- \* 現状の洗浄液よりさらにエコ製品があれば随時、代替えをしていきます。
- \* インキ、紙等環境対応への取り組みを進めて品質向上を継続して行きたいと考えています。

御清聴ありがとうございました。